



下書き機能ガイド

2009/9/9 Ver 1.0

目次

1. 環境設定

1. 公開パスワードの設定
2. 公開パスワードの編集
3. 公開パスワードの解除
4. パスワードを設定しない場合

2. ファイルの保存

1. 公開ファイルとして保存
2. 下書きファイルとして保存

3. 下書きの操作

1. 下書きの有無を確認
2. サイドメニューの表示
3. コンテキストメニューの表示
4. 下書きを確認
5. 下書きを編集
6. 下書きを公開

4. その他

1. 公開パスワードを忘れた場合

サイト管理



環境設定

1. 環境設定

- 公開パスワードの設定 -

下書きファイルの公開やファイルの編集処理にてパスワード認証を行うための、公開パスワードが設定できます。

The image shows a screenshot of a web application's environment settings page. The page is titled "環境設定" (Environment Settings) and has a "キャンセル" (Cancel) button in the top right corner. The settings are organized into several sections:

- 一般設定** (General Settings): Includes "最大保存件数" (Maximum number of files to save) set to 5.
- RSS設定** (RSS Settings): Includes "RSSのタイトル" (RSS title), "サイト概要" (Site summary), and "最大掲載件数" (Maximum number of items to display) set to 10.
- 公開パスワード設定** (Public Password Settings): This section is highlighted with a red box. It contains two input fields: "新しいパスワード" (New password) and "新しいパスワードの再入力" (Re-enter new password). Below these fields is a "保存する" (Save) button.

A red arrow points from the "公開パスワード設定" section in the main screenshot to a larger, detailed view of this section on the right. The detailed view shows the following text:

- 公開パスワード設定**
- 新しいパスワード**: 新しく設定する公開パスワードを入力してください。
- 新しいパスワードの再入力**: 確認のため、もう一度新しい公開パスワードを入力してください。
- 保存する**

サイト管理



環境設定

1. 環境設定

- 公開パスワードの変更 -

現在のパスワードと、新しいパスワードを入力し、**保存する** をクリックすると公開パスワードが変更ができます。

The image shows a two-step process for changing the public password. The first step is a main settings page with a sidebar menu. The second step is a detailed view of the '公開パスワード設定' (Public Password Settings) section, which is highlighted with a red box. A red arrow points from the '保存する' (Save) button in the main view to the '保存する' button in the detailed view.

環境設定 (Environment Settings)

公開パスワード設定 (Public Password Settings)

現在のパスワード (Current Password): ●●●●
公開パスワードの設定を行います。現在設定されている公開パスワードを入力してください。

新しいパスワード (New Password): ●●●●●●
新しく設定する公開パスワードを入力してください。

新しいパスワードの再入力 (Re-enter New Password): ●●●●●●
確認のため、もう一度新しい公開パスワードを入力してください。

保存する (Save)

サイト管理



環境設定

1. 環境設定

- 公開パスワードの解除 -

現在のパスワードのみ入力し、**保存する** をクリックすると公開パスワードの解除ができます。

The image shows a screenshot of the '環境設定' (Environment Settings) page. The '公開パスワード設定' (Public Password Settings) section is highlighted with a red box. This section contains three input fields: '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and '新しいパスワードの再入力' (Re-enter New Password). Below these fields is a '保存する' (Save) button. A red arrow points from the '現在のパスワード' field to a larger, detailed view of the same section on the right. The detailed view shows the current password field filled with ten black dots and the instruction: '公開パスワードの設定を行います。現在設定されている公開パスワードを入力してください。' (Set the public password. Enter the currently set public password.) The '新しいパスワード' field is empty with the instruction: '新しく設定する公開パスワードを入力してください。' (Enter the new public password to be set.) The '新しいパスワードの再入力' field is empty with the instruction: '確認のため、もう一度新しい公開パスワードを入力してください。' (For confirmation, enter the new public password once more.)

サイト管理



環境設定

1. 環境設定

- 公開パスワードを設定しない場合 -

「公開ファイルパスワード設定」の全ての項目を未入力にして、**保存する** をクリックします。

これにより、公開ファイルパスワードを知らないユーザでも「履歴設定」や「RSS設定」ができます。

環境設定

履歴設定

最大保存件数 5 (件) (100以内)
トピックごとに設定件数まで100件以内の履歴を保存できます。
履歴からのファイルは補充が可能です。

RSS設定

サイトタイトル example
RSSのタイトルです。トップページのタイトルを設定します。

サイト概要

RSSの概要です。サイトの紹介文や説明文を設定します。

最大添付件数 15 (件) (100以内)
RSSに投稿する際の最大件数です。

公開パスワード設定

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワードの再入力

保存する

公開パスワード設定

現在のパスワード

公開パスワードの設定を行います。
現在設定されている公開パスワードを入力してください。

新しいパスワード

新しく設定する公開パスワードを入力してください。


新しいパスワードの再入力

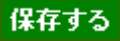
確認のため、もう一度新しい公開パスワードを入力してください。

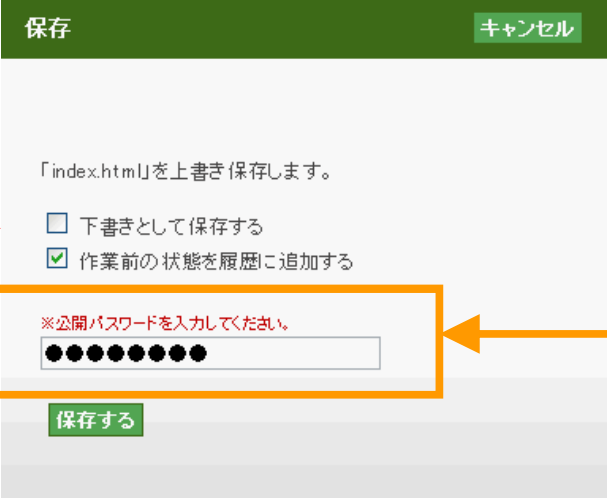
保存する



2. 公開ファイルとして保存

編集画面で  をクリックすると、保存ダイアログが表示されます。

下書きとして保存する のチェックを解除し、  をクリックすると公開ファイルとして保存できます。

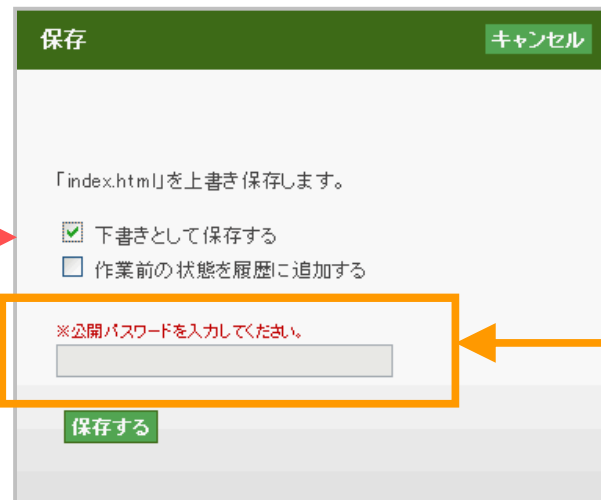


公開パスワードが設定済の場合、パスワードを入力する必要があります。



2. 公開ファイルとして保存

下書きとして保存する にチェックを入れ、**保存する** ボタンをクリックすると、下書きとして保存ができます。下書きとして保存する場合は、公開ファイルパスワードが設定されていたとしても、入力する必要はありません。



公開パスワードが設定済だとしても、
入力する必要はありません。

3. 下書きの操作

- 下書きファイルの有無 -

一覧画面では、下書きファイルが存在するファイルがある場合、「下書きファイルが存在します。」と表示させることで下書きファイルの有無を示します。

一覧表示の場合

ファイル名	種類 ▲	更新日時	サイズ	目録
index.html ※下書きファイルが存在します。	HTML	2009/08/21	1.2KB	
main.html	HTML	2009/08/20	0.3KB	
style.css	CSS	2009/08/24	0.0KB	
123456.txt ※下書きファイルが存在します。	その他	2009/08/24	0.0KB	
sample.txt	その他	2009/08/24	0.0KB	
test.txt	その他	2009/08/24	0.2KB	644

Callout box content:

ファイル名

[index.html](#) ※下書きファイルが存在します。

[main.html](#)

アイコン表示の場合

HTMLファイル(2)

下書きファイルが存在します。
[index.html](#)

[main.html](#)

CSSファイル(1)

[style.css](#)

Callout box content:

HTMLファイル(2)

下書きファイルが存在します。
[index.html](#)

[main.html](#)

3. 下書きの操作

- サイドメニューの表示 -

下書きファイルが存在するファイルがある場合、
サイドメニューに下図のような下書きファイルを操作する項目が追加されます。



3. 下書きの操作

- コンテキストメニューの表示 -

下書きファイルが存在するファイルがある場合、
コンテキストメニューにも下図のような下書きファイルを操作する項目が追加されます。

The image shows two side-by-side screenshots of a file explorer's context menu. The left screenshot, titled '通常のコンテキストメニュー' (Normal Context Menu), shows a menu for a file named 'main.html'. The menu items are: プレビュー (Preview), 編集 (Edit), 複製 (Copy), 名前変更 (Rename), 属性変更 (Properties), ダウンロード (Download), 履歴・復元 (History/Restore), and 削除 (Delete). The right screenshot, titled '下書きが存在する場合のコンテキストメニュー' (Context Menu when Drafts Exist), shows a menu for a file named '123456.txt'. In addition to the standard items, it includes three draft-related items: 下書きを確認 (Check Draft), 下書きを編集 (Edit Draft), and 下書きを公開 (Publish Draft). A red box highlights these three items in the right menu, and a red arrow points from this box to a larger red-bordered box on the right side of the image. This larger box contains the three draft-related items again, with the text '下書きファイルを操作するための3つの項目が追加されます。' (Three items are added for operating draft files.) below it.

通常のコンテキストメニュー

下書きが存在する場合のコンテキストメニュー

下書きを確認
下書きを編集
下書きを公開

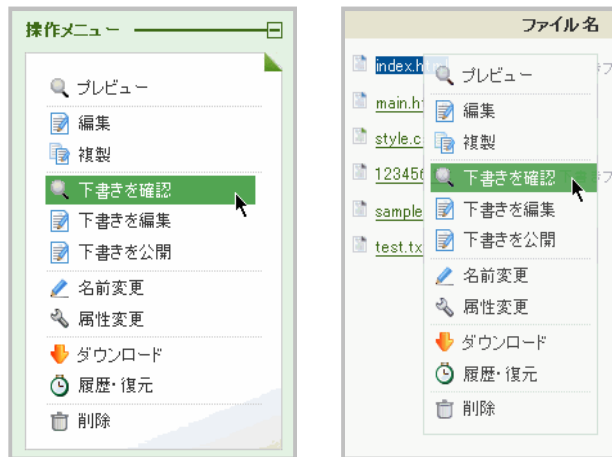
下書きファイルを操作するための
3つの項目が追加されます。

3. 下書きの操作

- 下書きを確認する -

下書きを確認するときは、サイドメニューまたはコンテキストメニューから「下書きを確認」をクリックします。クリックすると、新しいウィンドウでプレビュー画面が開きます。

各メニュー画面で「下書きを確認」をクリック



新しいウィンドウで下書きファイルを表示します。

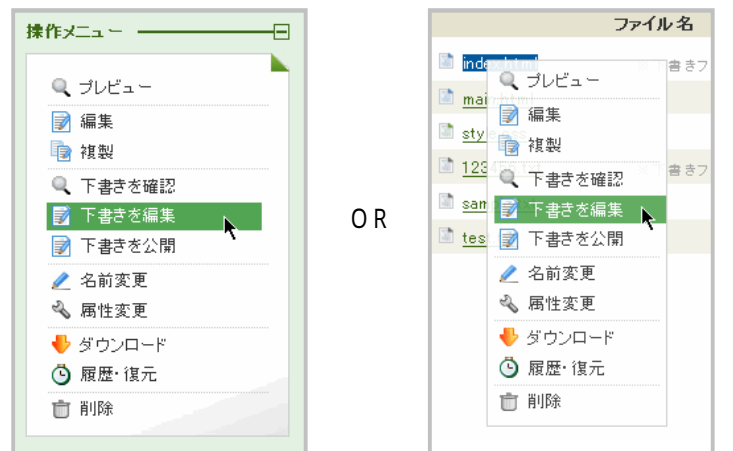


3. 下書きの操作

- 下書きの編集 -

下書きを編集するときは、サイドメニューまたはコンテキストメニューから「下書きを編集」をクリックします。

各メニュー画面で「下書きを編集」をクリック



下書き編集画面へ遷移します。



3. 下書きの操作

- 下書きの公開 -

下書きを公開するときは、サイドメニューまたはコンテキストメニューから「下書きを公開」をクリックします。クリックすると、ダイアログが開き、下書きの公開が行えます。





4. その他

- 公開パスワードを忘れた場合 -

もしユーザーが公開パスワードを忘れてしまった場合、
FTP接続をして「.config.xml」ファイルを消去する必要があります。

手順1 : 下図のような条件でユーザーのサーバに接続して下さい。

作業画面

ユーザーから の情報を問い合わせる

ホストの設定

基本 拡張 文字コード ダイアルアップ 高度

ホストの設定名(I) ホスト名(アドレス)(N)
sample sample.co.jp

ユーザー名(U) パスワード/パスフレーズ(P)
sample ***** angrymous

ローカルの初期フォルダ(L)
[] []

ホストの初期フォルダ(B) 現在のフォルダ
[] []

最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする(B)

OK キャンセル ヘルプ

- 必要な情報(基本) -

ホスト名(アドレス)
ユーザー名
パスワード/パスフレーズ

「高度」の設定を のような条件にし、接続をする

ホストの設定

基本 拡張 文字コード ダイアルアップ 高度

LISTコマンドでファイル一覧を取得(L)
 NLST -R を使って高速に再帰検索(N)
 フルパスでファイルをアクセスしない(E)

属性変更コマンド(A)
SITE CHMOD 標準

ホストの種類(H)
自動認識 [v]

NLSTファイル名/オプション
-all 標準

OK キャンセル ヘルプ

- 設定変更(高度) -

「NLIST - R を使って高速に再帰検索」にチェックをする
「NLISTファイル名 / オプション」が「-all」になっていることを確認する

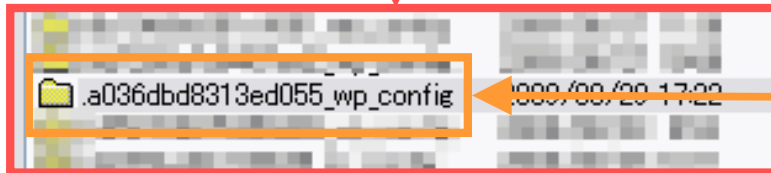
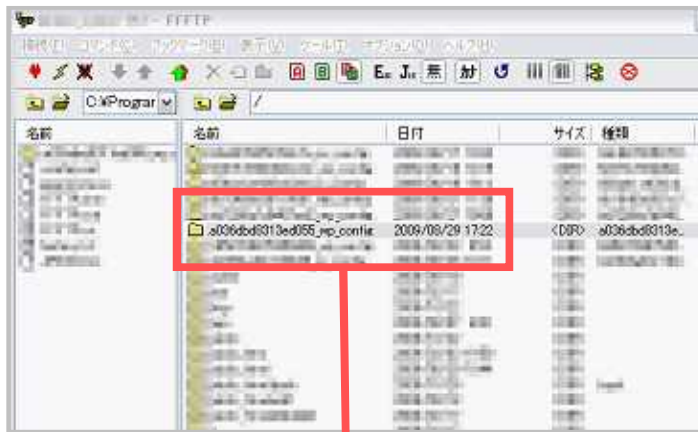


4. その他

- 公開パスワードを忘れた場合 -

手順2 : 「.(ランダムな半角英数字16文字)_wp_config」フォルダへアクセスをします。

作業画面



このファイル名は一例です。
実際のファイル名とは異なります。

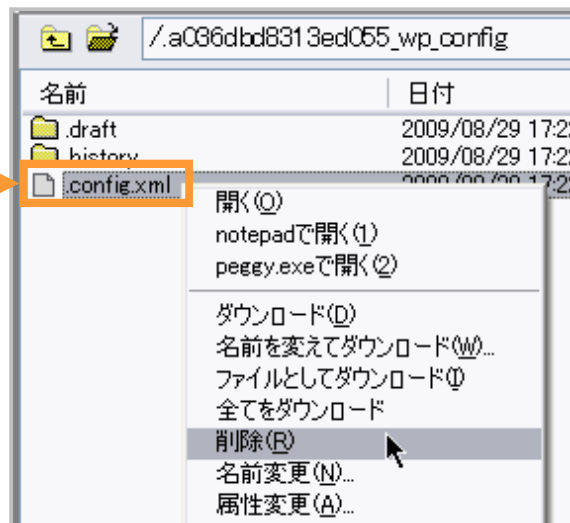


4. その他

- 公開パスワードを忘れた場合 -

手順3 : フォルダ内にある「.config.xml」を削除します。

作業画面



公開パスワードは初期化されて、
未設定の状態になります。

ファイルを削除する上での注意点

「.config.xml」を削除すると、
環境設定の内容が全て初期値へリセットされるので
ご注意ください。

- 初期化される項目 -

「履歴設定」
最大保存件数 … 5件

「RSS設定」
サイトタイトル … なし
サイト概要 … なし
最大掲載件数 … 15件